

登園届

台東区立たいとうこども園 園長殿

園児氏名 _____

病名 _____ と診断され、

_____ 年 _____ 月 _____ 日 医療機関名 _____ において、

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

保護者氏名 _____ 印又はサイン

----- 切り取り線 -----

こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで子どもたちが快適に生活できるよう、下記の感染症について登園届の提出をお願いします。なお、感染しやすい期間および登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断にしがい集団生活が可能なる状態まで回復してから登園するようご配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍 ^{かいよう} が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
インフルエンザ	症状がある期間（発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い）	発症後 5 日を経過し、かつ解熱後 3 日を経過するまで
感染性胃腸炎（ノロ、ロタウイルス等）	症状がある期間と症状消失後 1 週間（量は減少するが数週間ウイルスを排出）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中には 1 か月程度ウイルスを排出）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱後 1 日を経過し、機嫌が良く全身状態が良いこと
その他の感染症（ ）		